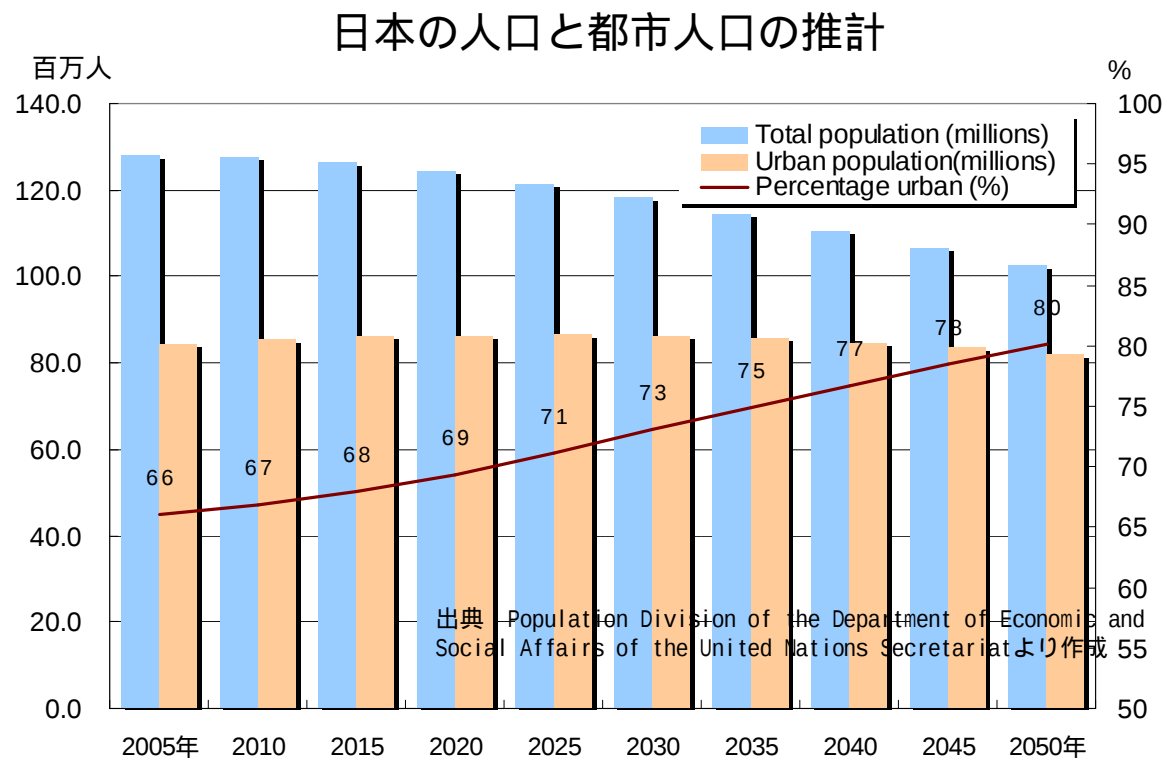


参考資料

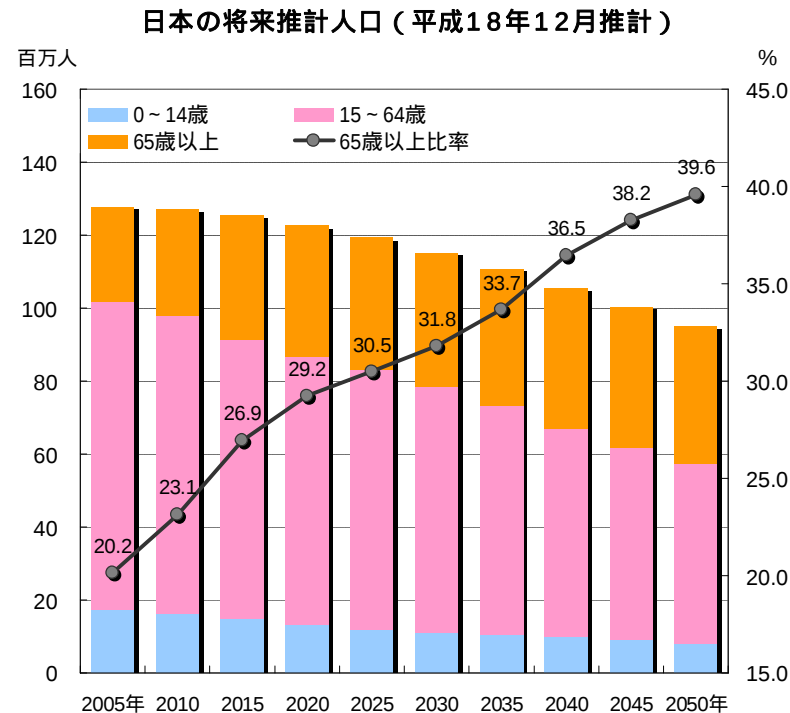
■ 増加を続ける都市人口

- 人口減少下の日本でもまだまだ都市人口は増加する

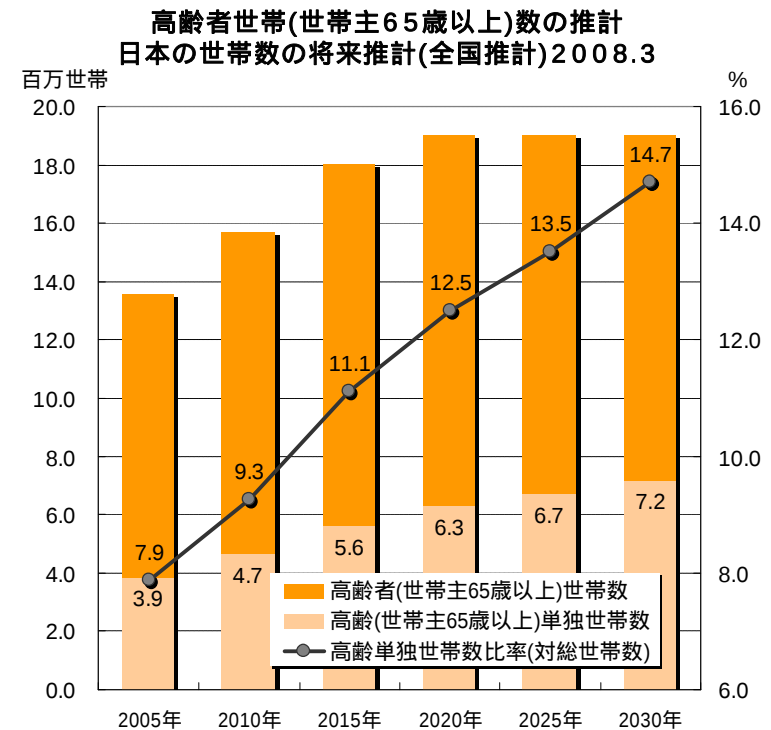


■ 人口減少と少子・高齢化

- 人口縮小時代へ。2042年には、1億人を割込む予想。
- 2030年には3人に1人が高齢者。高齢者単独世帯は倍増。



出典：日本の将来推計人口(H18.12)国立社会保障・人口問題研究所より作成

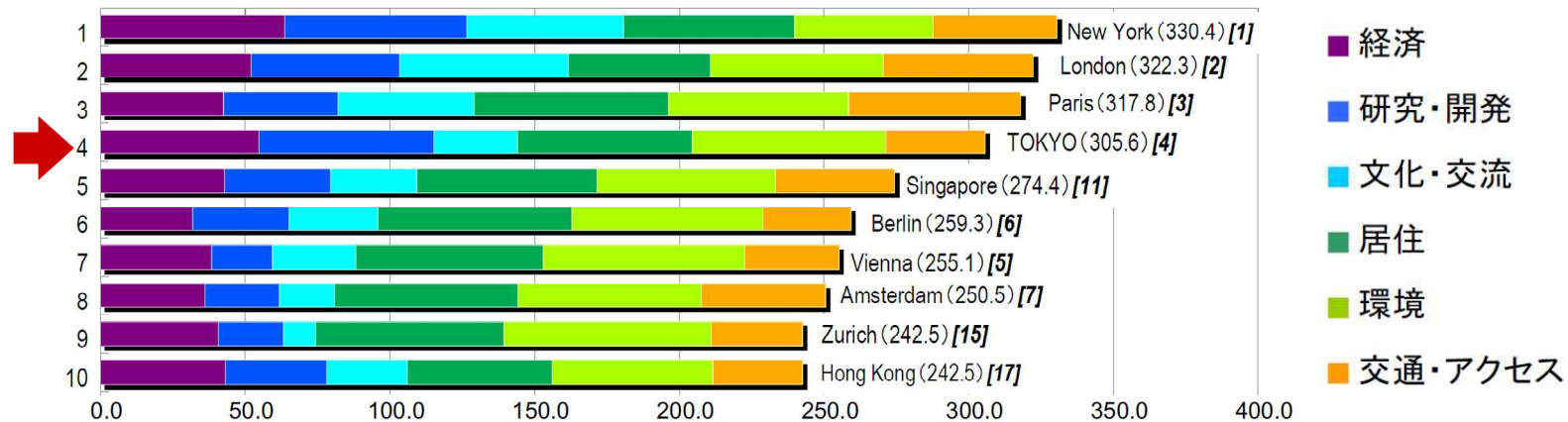


出典：日本の世帯数の将来推計(H20.3)国立社会保障・人口問題研究所より作成

■ ポテンシャルの高い大都市

- 東京は「経済」と「環境」の両立する世界唯一の都市
- 「文化・交流」「居住」「交通アクセス」では、アジア諸都市との優位性がない。

世界の総合都市ランキング Global City Power Index 2009

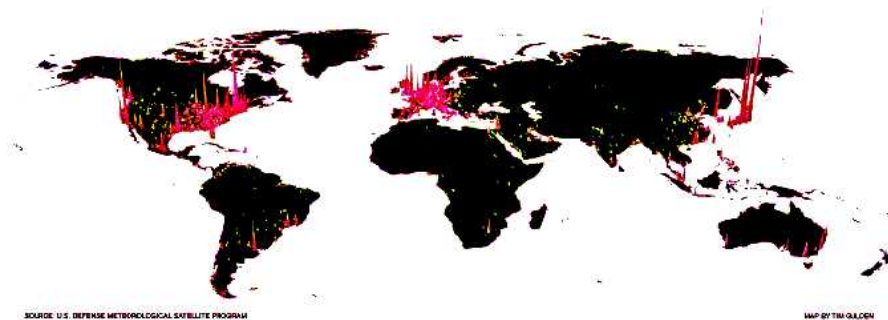


出典：財団法人森記念財団都市戦略研究所 2009.10

■ ポテンシャルの高い大都市

- 東京圏は世界で最も経済活動の活発なメガリージョン。
- しかし、著名な科学者の数の比較などでは他都市に劣っている。

Economic Activity in a Spiky World



Star Scientists in a Spiky World



出典：WHO'S YOUR CITY by Richard Florida Website (http://creativeclass.com/whos_your_city/)

■ ポテンシャルの高い大都市

- 東京はテクノロジー、イノベーションの分野でニューヨーク、シカゴに次ぐ高い評価を得ている。
- しかし、高い居住費などを背景に、コスト分野での評価が非常に低い。

Technology IQ and innovation



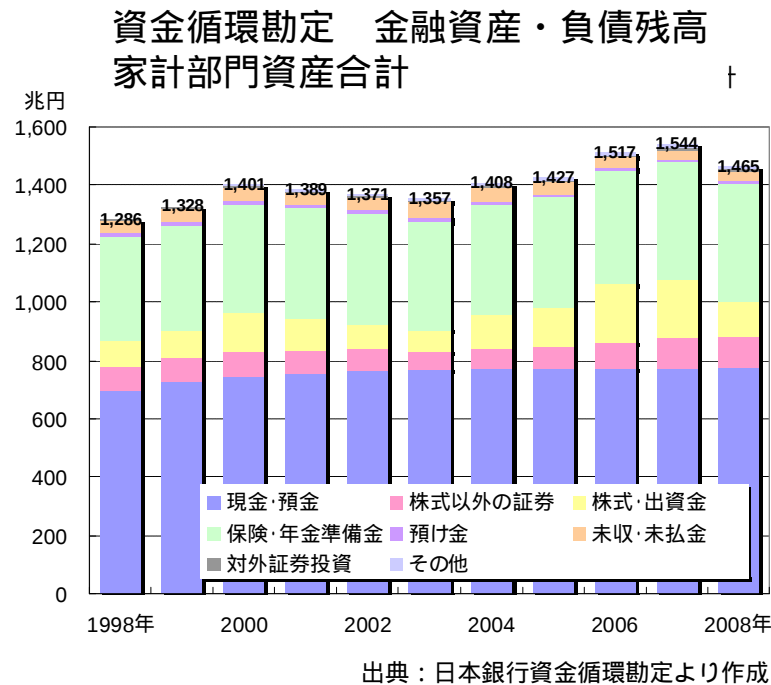
Cost



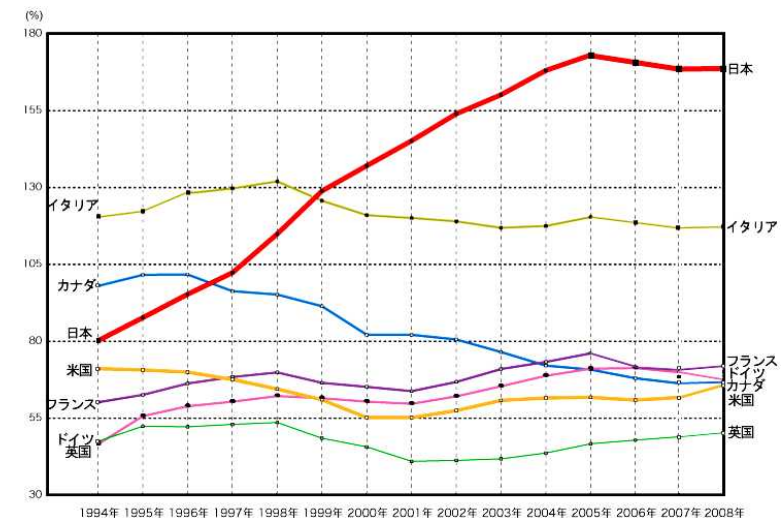
出典: Cities of opportunity by PRICEWATERHOUSECOOPERS

■ 都市づくりの原資

- 日本の個人金融資産は、約1,400兆円。
- 国債の債務残高（対GDP比）は他国と比較して大きい。

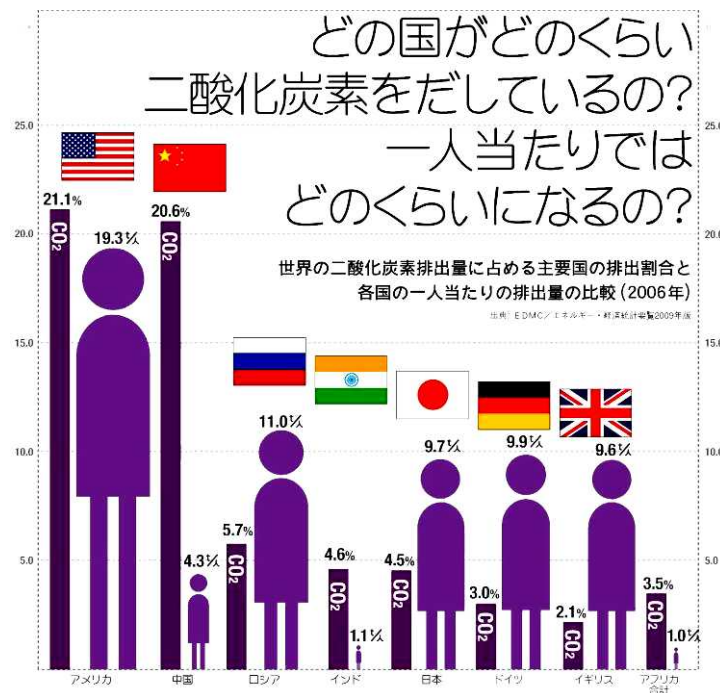


債務残高の国債比較(対GDP比)

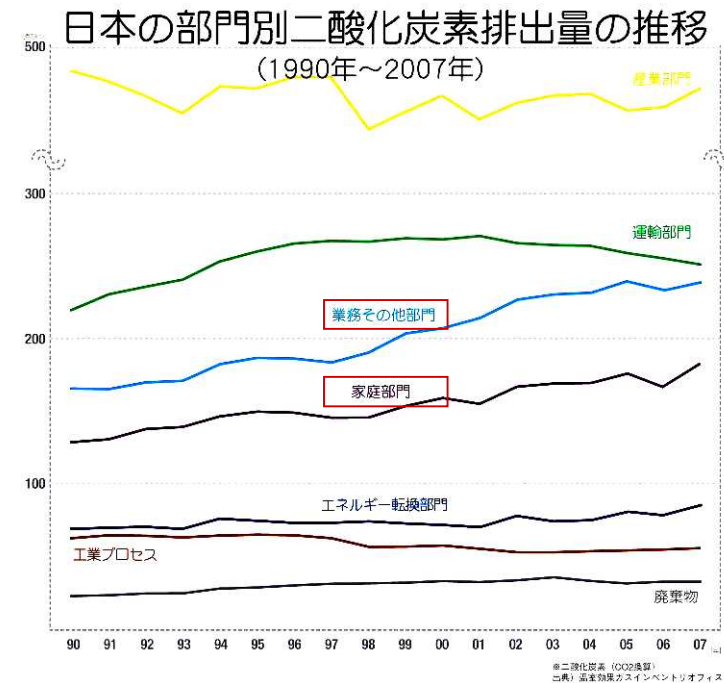


■ CO₂ 排出量

- 世界と比べて日本の大都市は低炭素。
- しかし、業務、家庭部門のCO₂排出量は増え続けている。



出典: EDMC/エネルギー・経済統計要覧2009年版
全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト (<http://www.jccca.org/>)



出典: 温室効果ガスインベントリオフィス
全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト (<http://www.jccca.org/>)

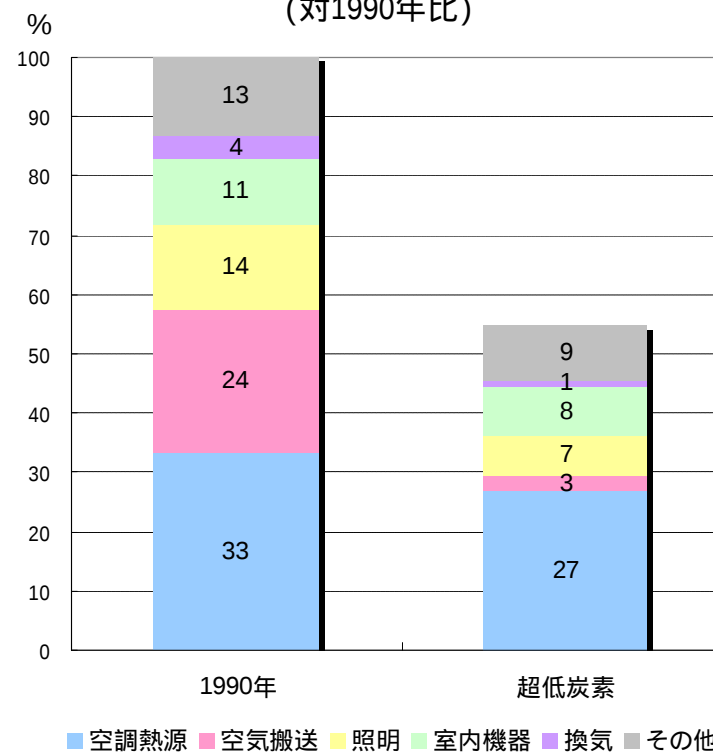
■ CO₂ 排出量削減率

- 建築計画要件（窓ガラスの仕様や太陽光発電の採否など）、高効率の設備機器等の削減を想定すると、1990年比で約45%の削減が想定される。

【CO₂排出量削減率の前提条件】

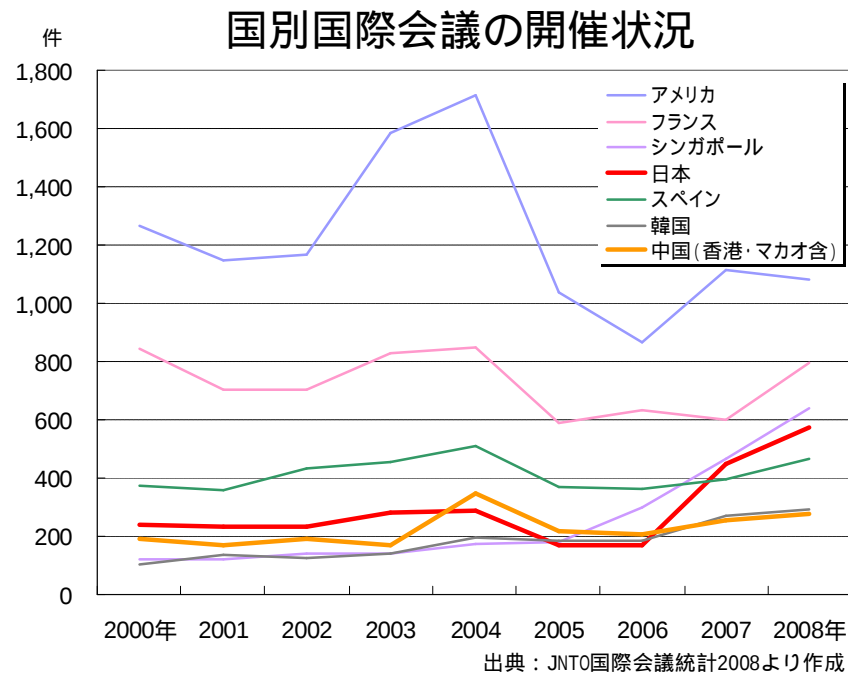
	1990年	超低炭素
窓面積率%	40% (建物背面は20%)	35% (建物背面は15%)
窓ガラス仕様	熱線吸収12mm	Low-e
太陽光発電	0 kw	100 kw
風力発電	0 kw	100 kw
高効率照明器具等(初期照度補正、明るさセンサなど)の採否	×	○
高効率換気機器(CO濃度制御、インバータ制御など)の採否	×	○
高効率空調機(ポンプインバータ制御、VAV、ファンインバータなど)の採否など	×	○

低炭素型建築物のCO₂排出量削減率
(対1990年比)



■ 日本の国際会議開催状況は第4位

- 厳しい競争の中で、国際イベントの誘致を進める必要がある。



出典：Suntec Singapore HP

Suntec Singapore

約10万㎡の国際コンベンションセンター。空港から約20分のアクセスやホテル、ショップ、レストラン、文化施設への接続性が特徴。

出典：SACEOS HP



出典：香港会議展覽中心 HP

香港會議展覽中心

延床面積約30万㎡、総展示面積(rentable space+hall)約16万㎡の国際コンベンションセンター。香港国際空港からは車で約40分程度。



出典：東京国際展示場 HP

東京国際展示場

延床面積約14万㎡、総展示面積約8万㎡の国際コンベンションセンター。空港から約30分のアクセス。